



読字 萩原田 親

No. 623

2010/12/5

日中友好新聞

発行所
日本中国友好協会
〒113-0045 東京都中央区
西船場1-1-1 東5ビル433室

日中友好協会
岡山支部
〒700-8226
岡山市東区3-8-30 511
TEL:0861272-3010
郵便番号11所
01250-0-3835

日中友好協会
倉敷支部
〒713-8011
倉敷市連島中央1-8-1
(宮地方)
TEL/FAX:0860416-2711

日中友好協会岡山支部ホームページ
<http://rizhong.web.infoseek.co.jp>
メールアドレス
rizhong86@hotmail.co.jp



挨拶をする井上岡山教室会長

「つどい」に参加して

高島教室 山崎千賀子

全員参加のつどい

十一月二十一日、来賓に日中友好協会岡山支部の竹内さん、岡山市福祉援護課の神原さんをお迎えし、倉敷・総社教室のゲストも含めて、六十余名の参加のもと、高島公民館で日本語教室開講六周年の「つどい」が開催されました。今年度は各教室代表の実行委員による企画のもと、全員参加の「つどい」となりました。

公民館のホールには各教室のこの一年間の活動の様子がわかりやすく展示してあり、来館者の誰でもが見えるようになっていました。そして、「つどい」は坪井さんの軽妙得た司会、黄さんの歯切れのよい通訳で展開していききました。総社教室のゲストからは岡山県母親大会参加報告、倉敷教室からは手品を披露していただきました。

各教室の出し物の歌や寸劇、高杉さんたちによる二胡の演奏などにみんな楽しく盛り上がりました。その中で篠原明男さんが「日本語教室六周年によせて」という題で日本語習得に向けての思いを切々と述べられました。続いてみんなでビンゴゲームを楽しみ、最後にぎょうの日はさようなら」を合唱して閉会となり、その後、和気あいあいと会食しました。

今こそ大切な

民間レベルでの交流

尖閣諸島の問題が起り、日中関係の悪化をわたしたちにとってはとても危惧しています。わたしの孫、晋太郎は黄さんのおじょうさんのチエンちゃん(夏休みに来日)と友達になり、夏休みに楽しく遊びましたが、中国のデモの様子や日本の国旗が焼かれる場面の放映を見て、中国と競争になるんじゃないか、何よりチエンちゃんが日本のことを嫌いなんじゃないかととても心を痛めています。

わたしは彼に「つどい」の様子を話してやりました。私たちと帰国者の方たちとの交流、帰国者の方たちが日本で暮らすためにどんなにがんばっているか、さらに日中の歴史についても話しました。私たち一人ひとりがお互いの国のことを理解し合っ

仲良くしていく、そしてその輪を大きく広げていくことこそが、戦争を起ささない最大の手立てという話もしました。彼は国語で「ちいちゃんのかげおくり」を学習したばかりだったので、私の話をしっかり聞いてくれました。日中関係がぎくしゃくしている今だからこそ、日本語教室のような活動を発展させていき、民間レベルでの交流を深めていくことが大切であると思います。

日本語教室開講

六周年の集い



倉敷教室のみなさん



総社教室のみなさん



長岡教室(木曜日)のみなさん



オープニングをかざったダンバリンのメンバー
光本さん、成田さん、貝吹さん、宇垣さん

わたしが感じたこと

わたしは昨年从高島教室で帰国者の方と一緒に勉強しています。昨年の「つどい」はまったくお客さんのような気持ちで参加しましたが、今年は「つどい」に向けて、授業の都度、高杉さんの二胡の演奏に合わせて「茉莉花」と「主を向いて歩こう」の練習をしました。最初はみんな声がでなかつたのですが、練習を重ねていくと、心もまとまっていくような感じで、声も出るようになり、なんとかご披露できてうれしかったです。

また、「つどい」の中で、帰国者の方が他の教室でもがんばっている様子がよくわかりました。

同じテーブルの方たちとやかに会食できたのもとてもよかったです。来年度の「つどい」には、企画の段階で帰国者の方にも実行委員会に入っていたかどうか、出し物には日ごろの学習の成果も取り入れるのかすれば、より充実した内容になるのではないかと思います。「つどい」を企画・運営してくださった実行委員のみなさん、ありがとうございました。



ハーモニカ演奏をする益田さん



二胡の演奏 高杉さんと黄さん

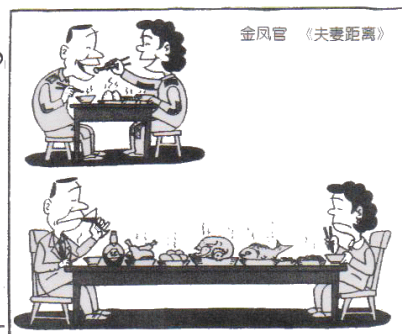
第80回日中文化講座

「いまの中国をどう見るかー映画・漫画を通してー」

石子順氏 講演・29

10番の漫画、これももともと大きいのを縮小したものです。「夫妻の距離」、日本でいうと夫婦の距離ですよ。二人で始めて所帯をもったころ、お父さんの収入もあまりなくて、お母さんも働いていたんでしよう、二人の仲は良く、わずかなおかずでも、美味しいわ美味しいわといながらお互いの口に運ぶ。みなさんも経験があるんじゃないかと思えます。下では、お父さんはえらくなつて、ウイスキーかなにか洋酒を飲んでいる。お母さんはこつちで、間にお料理が一杯乗っている。煮魚があるし豚があるし鳥がある

し、ほんとに一杯。新婚の頃は一汁一菜で、ここではマントウとスープしかなかったんじゃないかと思うんですけど。それが十何年たったらこんなになつて、それと同時に夫婦の距離も長く広がってしまったという、皮肉ですね。痛烈なのが8番の漫画です。「見て！魚のお腹からー」、局長宛にでかい鯉の届け物がきたんですよ。奥さんがお腹をさばいたら、金のネックレスか何かが出てきた。つまり表立って賄賂は渡さないけど、魚に託して渡す。今、中国で大変問題になつているのが、汚職問題、贈賄問題なんです。何かことをうまく進め



金凤官 《夫妻距離》

《中国漫画50年》

09.5.16. 石子順 構成

②「見て！魚のお腹からー」



市島美

ようとしたら必ずお金を使わなくてはならない、という腐敗堕落の状況を厳しく取り締まっているんですが。そういうものを批判した90年代の

漫画です。これが今の中国の事情を表わしている漫画だと思えます。

つづく

九条の会第10回 憲法セミナー

核のない平和な世界と憲法9条に参加して ③

日中岡山9条の会 真田

高遠菜穂子さんのお話

やっと最近心の整理がつきました。2009年に5年ぶりにイラクにはいりました。それ以来2カ月に一度は調整のため、ヨルダン、シリアに出かけています。イラクで人質にされた後のバッシングは凄まじい物がありまし

た。いまこそ、イラク戦争は何だったのか、本気で考えてみる時だと思えます。日本はアメリカの行動を支持したことに何の反省も、メッセージも出していません。まるで忘れてしまったみたい

に。イラクで一体何があったのか、



この写真とビデオを見てくださいます。と、20分ぐらいにわたって、上映してくださいました。

イラク人（現地の協力者）が撮った写真とビデオです。私も始めて見るものですが、とても正視できるようなものではありませんでした。

2007年の国連の統計では、イラク国外へ逃げた難民230万人、国内にいる難民320万という事です。

【質問に答えて】どうして、まだ活動を続けられるのか、貴方のエネルギーはどこからくるのでしょうか？

私たちの世代は、国際人になれ、外から日本を見てみなさい、そして考えなさいと言われて育ったんです。その通りやったら、こうなつたわけです。今更、今までの自分をなかつたことにはできません。」

日本語教室開講6周年の集い

来賓の「あいさつ」

開講六周年の集いについて

岡山市福祉援護課

神原 徹

このたび、中国帰国者の日本語教室・岡山の会 開講六周年の集いにお招きいただき、参加させていただきました。

多くの帰国者と日本語教室の講師の方々が、歌や演奏、寸劇などを披露され、和やかな雰囲気、集いが進み、あっという間に終了時間が来てしまったように感じられました。

中国帰国者の日本語教室は、手弁当で帰国者を支援されている講師のみなさんと、日本語でコミュニケーションを図りたいと念願する帰国者のみなさんの熱意でスタートしたと思います。が、講師の方と帰国者の方との心の交流のある教室だからこそ6年もの間続いているのだと感じました。

こうした地道な取り組みが今後も継続し、2世3世の方も含めた帰国者の方々が地域社会にうまく溶け込み、残留邦人の問題が名実ともに過去の歴史となる日が一日でも早く来ることを念願しております。ありがとうございました。

日中岡山理事長のあいさつ

おはようございます。

日中友好協会岡山支部の竹内

です。日本語教室6周年おめでとうございます。

講師のみなさんと受講生との楽しいおつきあいが、これからもみのあるものになっていくことを期待し応援いたします。

さて、外国語を勉強すると、どんないいことがあるか、少しお話ししたいと思います。

人間のいのちのものはどこにありますか？ 頭、脳ですね。脳は全人類がずっと進化させてきたもので、頭のわるい人などおりません。脳細胞をいきいきと保つには運動が大切です。

脳に近くて自由に動かせるところは口です。口のなか、口のまわり、肺から空気を出し入れする運動、そして手を使って辞書を引く運動、つまり外国語を習うと脳を元気にする、健康にとってもいい。字を見ているだけではダメ、聞いているだけでもダメ。声を出して自分の言語とは別の音声や文法を手に入れる必要があります。それは不老長寿の薬にちがいません。

次回の新聞発送作業は

12月13日(月)午後1時半

民主会館2階で行います。

前回お手伝いくださった方です。

葉林 和 稲小 竹 坪 深 三